

LEADER METAL FIXTURE

Publication number: JP9025692

Publication date: 1997-01-28

Inventor: TANNO NORIO

Applicant: SEKISUI CHEMICAL CO LTD

Classification:

- international: *E04D13/08; F16B2/24; F16L3/08; B23P19/00; E04D13/04; F16B2/20; F16L3/08; B23P19/00; (IPC1-7): B23P19/00; E04D13/08; F16B2/24; F16L3/08*

- european:

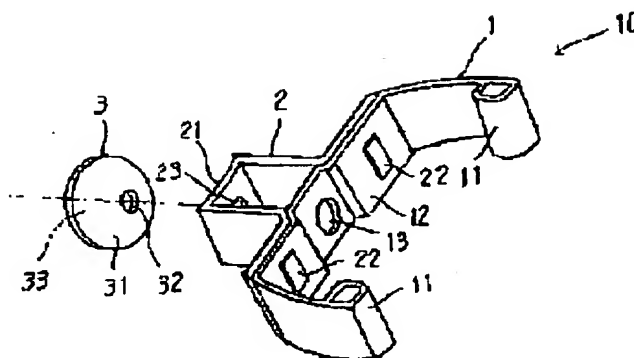
Application number: JP19950176066 19950712

Priority number(s): JP19950176066 19950712

Report a data error here

Abstract of JP9025692

PROBLEM TO BE SOLVED: To mount a leader in a normal state even if an exterior wall surface is uneven by providing a spacer in contact with the mounting surface at a spherical surface to the mounting surface of a leader metal fixture to an exterior wall of a mounting section. **SOLUTION:** A spacer 4 contacting the mounting surface at a spherical surface 31 is provided to the mounting surface 21 to an exterior wall of a mounting section 2 of a leader metal fixture 10. The mounting surface 21 is a spherical surface having the same curvature as that of the spherical surface 31 of the spacer 3. Accordingly, even if there are unevenness in the surface of the exterior wall, horizontal and vertical to the wall surface of the mounting surface 2 are ensured by the spacer 3 following the unevenness. By the constitution, even if there are unevenness in the exterior wall surface, the leader can be mounted in a normal state.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-25692

(43) 公開日 平成9年(1997)1月28日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
E 0 4 D 13/08	3 1 1		E 0 4 D 13/08	3 1 1 F
F 1 6 B 2/24			F 1 6 B 2/24	B
F 1 6 L 3/08			F 1 6 L 3/08	D
// B 2 3 P 19/00	3 0 4		B 2 3 P 19/00	3 0 4 C

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平7-176066

(22) 出願日 平成7年(1995)7月12日

(71) 出願人 000002174

積水化学工業株式会社

大阪府大阪市北区西天満2丁目4番4号

(72) 発明者 丹野 範男

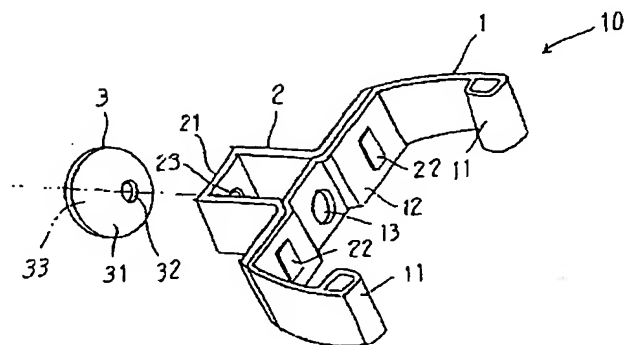
埼玉県朝霞市根岸台3-15-1 積水化学
工業株式会社内

(54) 【発明の名称】 たて樋取付金具

(57) 【要約】

【課題】 外壁面に凹凸があっても、正常な取付けが可能なたて樋取付金具を提供する。

【解決手段】 支持部1と外壁への取付部2とよりなるたて樋取付金具10において、上記取付部2の外壁への取付面21に、取付面21と互いに球面31で当接するスペーサー3が設けられている。



(2)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 たて樋の支持部と外壁への取付部とよりなるたて樋取付金具において、上記取付部の外壁への取付面に、取付面と互いに球面で当接するスペーサーが設けられていることを特徴とするたて樋取付金具。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、たて樋取付金具に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、建物の外壁面に沿って垂直方向に取付けられるたて樋の取付金具には、例えば、実開昭62-155134号公報に記載されているような樋金物があり、この樋金物のは、ほぼU字状の保持部と、この保持部の後片で壁面に取付けるようになっていたが、この壁面に当接する後片は、取付用のビス孔が設けられた平面で形成されている。又、実開昭62-155136号公報に記載されている樋支持具においても、外壁等の固定面への固定部は、取付け用のビス孔が設けられた平坦な板状体により構成されている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記のような実開昭62-155134号公報、或いは実開昭62-155136号公報に記載されているような従来のたて樋取付金具においては、外壁への取付面が一般的に平坦な平面となっており、又、たて樋の支持部と上記取付面が固定された構造となっている。このため、外壁の表面に凹凸があると、この凹凸に影響されてビス等による固定時に、取付面が壁面に対して傾斜すると、この傾斜がそのまま取付面に影響して左右方向への傾きが生じたり、又、垂直がでないため、たて樋の支持部による正常な状態に取付かないといった問題が生じていた。

【0004】本発明は、上記のこのような問題点に着目してなされたものであり、その目的とするところは、これらの問題点を解消し、外壁面に凹凸があっても、正常な取付けが可能なたて樋取付金具を提供するものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明のたて樋取付金具においては、たて樋の支持部と外壁への取付部とよりなるたて樋取付金具において、上記取付部の外壁への取付面に取付面と互いに球面で当接するスペーサーが設けられていることを特徴とする。

【0006】（作用）本発明のたて樋取付金具においては、取付部の外壁への取付面に取付面と互いに球面で当接するスペーサーが設けられているので、外壁の表面に凹凸があっても、上記スペーサーが凹凸に追随することにより、取付部の壁面に対する水平、垂直が確保され、たて樋を正常な状態に取付けることが可能である。

【0007】

2

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施例を図面を参照して説明する。図1は、本発明のたて樋取付金具の一例を示す分解斜視図であり、図2は、図1の断面図である。図1、及び図2において、たて樋取付金具10は、たて樋の支持部1と外壁への取付部2と、更に、この取付部2の外壁への取付面21に取付面21と互いに球面31で当接するスペーサー3が設けられて構成されている。

【0008】上記支持部1はほぼU字形状で弾性を有する金属材料、或いはプラスチック材よりできており、先端部にたて樋の溝部を挟持するための凸部11が設けられている。又、支持部1の底部12は、取付部2の突出片22により嵌合されて固定され、取付部2と一体になっている。更に、この支持部1の底部12には、取付時にビス等を締付けるための工具の挿通孔13が設けられている。

【0009】コ字形状に突き出して設けられた取付部2の取付面21は、スペーサー3の球面31と互いに球面で当接するために、スペーサー3の球面31と同じ曲率の球面となっている。又、ほぼ中心部にビスの取付け孔23が設けられている。

【0010】スペーサー3は、上記のように取付部2の取付面21と密着した状態で当接するための球面31を有し、プラスチック材とうにより成形されたものが好適である。又、壁面等との当接面は平面33となっており、中心部には取付時の傾斜等を配慮してやや大き目の貫通孔32が設けられている。

【0011】図3は、本発明のたて樋取付金具の使用例を示す側面図である。たて樋5が取付けられる壁面4の表面には、図示のように凹凸41があり、このような凹凸41があると、従来の取付金具では壁面4に対して取付時の垂直が確保できない状態となる。

【0012】本発明のたて樋取付金具10においては、スペーサー3の平面33を壁面4の凹凸41面に追従して当接させ、たて樋取付金具10の取付部2の取付面21を、上記スペーサー3の曲面31に当接させながら回転させて、壁面4に対する垂直、即ち直角を出す。

【0013】即ち、図3に示すように、壁面4のたて樋取付金具の位置に、垂直に対して角度 α の垂直方向に対する凹凸41による傾斜があっても、この傾斜に対してスペーサー3を追従させて角度 α だけ傾斜させた状態で当接させ、この角度 α 分だけ取付部2を回転させることにより、たて樋取付金具10を壁面に対して垂直に固定することが可能となる。

【0014】従って、上記のようにたて樋取付金具10の垂直が確保されると、たて樋5の嵌合溝51に支持部1の凸部11が確実に嵌合されて、垂直を有する正常なたて樋の取付けが可能となる。

【0015】

【発明の効果】本発明のたて樋取付金具においては、取

(3)

付部の外壁への取付面に取付面と互いに球面で当接する
スペーサーが設けられているので、外壁の表面に凹凸が
あっても、上記スペーサーが凹凸に追随することによ
り、取付部の壁面に対する水平、垂直が確保され、たて
樋を正常な状態に取付けることが可能である。従って、
たて樋取付金具として好適に用いられる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明のたて樋取付金具の一例を示す斜視図。

【図 2】 図 1 に示すたて樋取付金具の断面図。

【図 3】 本発明のたて樋取付金具の使用例を示す側面
図。

【符号の説明】

1 0

たて樋取付金具

1

支持部

2

取付部

3

4

5

1 1

1 2

1 3、3 2

2 1

2 2

2 3

10 3 1

3 3

4 1

5 1

α

4

スペーサー

壁面

たて樋

凸部

底部

貫通孔

取付面

突出片

取付け孔

球面

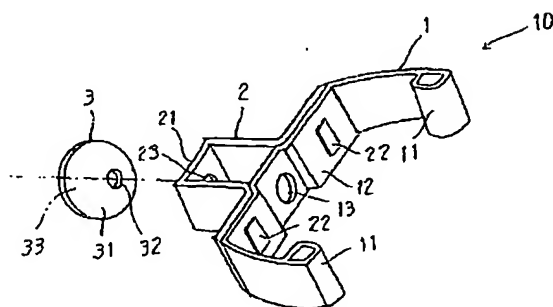
平面

凹凸

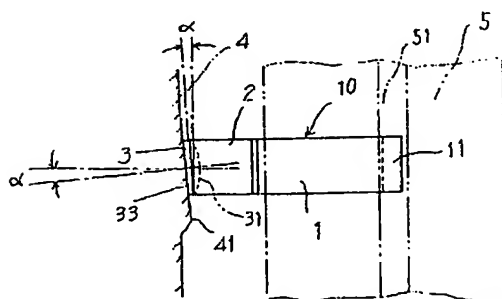
嵌合溝

角度

【図 1】



【図 3】



【図 2】

